

Ryugasaki

vol. 196

2021
February

無病息災と五穀豊穰を願います



臨時会 定例会

議

決

結

果

令和 2 年第 3 回臨時会

(会期：11 月 27 日 (1 日間))

議案等番号	件名	議決結果
議案 第 1 号	龍ヶ崎市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
報 告	第 1 号 専決処分の承認を求めることについて (和解に関することについて) [職員が除草作業を行っていたところ、使用していた刈払機によって小石が飛散し、軽乗用車を 損傷させた事故]	全員賛成で承認
	第 2 号 専決処分の承認を求めることについて (和解に関することについて) [市道の舗装部に生じた段差により、軽乗用車のタイヤを破損させた事故]	全員賛成で承認
	第 3 号 専決処分の承認を求めることについて (和解に関することについて) [市道の舗装部に生じた段差により、普通乗用車のタイヤ及びホイールを破損させた事故]	全員賛成で承認

※報告第 4 号は、地方自治法第 180 条第 1 項及び第 2 項の規定により専決処分された事項の報告であるため採決は行いません

令和 2 年第 4 回定例会

(会期:12 月 4 日～ 18 日 (15 日間))

議案番号	件名	議決結果
議 案	第 1 号 市税外諸収入の滞納金督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 2 号 龍ヶ崎市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 3 号 龍ヶ崎市介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 4 号 龍ヶ崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の 運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 5 号 龍ヶ崎市まいん「健幸」サポートセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 について	全員賛成で可決
	第 6 号 龍ヶ崎市高砂運動広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 7 号 龍ヶ崎市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 8 号 龍ヶ崎市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第 9 号 工事等請負契約について (龍ヶ崎市学校給食センター整備事業)	全員賛成で可決
	第 10 号 和解に関することについて [平成 30 年度龍ヶ崎市道の駅護岸改修工事の工事中止に関し、当該工事に係る実施設計業務受 託者と和解することについて]	賛成多数で可決
	第 11 号 令和 2 年度龍ヶ崎市一般会計補正予算 (第 11 号)	賛成多数で可決
	第 12 号 令和 2 年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 4 号)	全員賛成で可決
	第 13 号 令和 2 年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算 (第 3 号)	全員賛成で可決

※賛否が分かれた議案等 (部分) に対する議員の態度については、次ページに掲載しています

議案等番号	件名	議決結果
議案	第14号 令和2年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決
	第15号 令和2年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	賛成多数で可決
	第16号 令和2年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成で可決
	第17号 令和2年度龍ヶ崎市下水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成で可決
	第18号 令和2年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第10号）	全員賛成で可決
令和2年陳情第1号	安心安全な教育環境のための少人数学級を求める陳情書	賛成少数不採択

※追加議案第18号を先行議決したことから、議案第18号及び議案第11号について、それぞれ計数整理を行いました
 ※陳情の内容は、市議会ホームページに掲載しています

賛否が分かれた議案等に対する議員の態度

※採決の結果、賛否が分かれた議案等を掲載しています
 ※議長（鴻巣議員）は採決に加わりません

○ = 賛成 × = 反対 欠 = 欠席

議案陳情番号	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別																						
		賛成	反対	山宮	久米原	大野(み)	札野	櫻井	石嶋	金剛寺	伊藤	山村	加藤	岡部	石引	山崎	後藤(光)	滝沢	椎塚	油原	大竹	後藤(敦)	寺田	鴻巣	大野(誠)	
令和2年第3回臨時会																										
議1	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年第4回定例会																										
議10	可決	18	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議11	可決	18	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
議15	可決	18	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
陳1	不採択	2	18	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	欠	

用語解説

◆ 請願 せいがん

請願は、日本国憲法第16条で保障された「請願権」の趣旨に従い、国または地方公共団体の機関（国会や地方自治体の議会を含む）に対して、文書により、意見や要望等を行うことです。

請願を提出する場合は、請願の内容に同意し署名をする議員（議員の紹介）が必要です。

◆ 陳情 ちんじょう

陳情は、法令に明示されていませんが、請願と同様に、関係機関に対して意見や要望等を行うことです。また、議員の紹介を必要としません。

龍ヶ崎市議会では、龍ヶ崎市議会会議規則に基づき、その内容に依りて、請願と同様に取り扱うこととしています。



▲ 請願や陳情については、龍ヶ崎市議会事務局までお問合せください

▼第3回臨時会（11月）

◆議案第1号

龍ヶ崎市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について

令和2年の人事院勧告等に基づき、龍ヶ崎市職員の給与に関する条例及び関連する条例の合計4条例を改正しようとするものです。

▼第4回定例会（12月）

◆議案第9号

工事等請負契約について（龍ヶ崎市学校給食センター整備事業）

龍ヶ崎市学校給食センター整備事業について、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」の規定により議会の議決を求めるものです。なお、仮契約額は、19億5360万円です。

◎質疑

金剛寺議員 今後の建設スケジュールについて伺います。

教育部長 令和2年度から3年度にかけて、基本設計及び実施設計に順次着手し、盛土・造成工事を令和3年度に完了させる予定です。令和3年度後半から建築工事、調理設備、給排水設備等に順次着手し、令和5年6

月までに完了させる予定です。その後、開業に向けた準備を行い、令和5年9月の供用開始を目指しています。



▲新しい学校給食センターが令和5年に完成予定

◆議案第10号

和解に関するごまかひん

平成30年度の道の駅護岸改修工事について、前年度の平成29年度に行った道の駅護岸実施設計業務委託により作成された設計書に基づき同工事を実施したところ、その安全性の問題から中止となったことに関し、市が工事請負業者に出来高精算金として支払った額のうち、その6割相当となる527万円を当該実施設計業務の受託者が負担し、一方、当該実施設計業務受託者が修正設計のために実施した地質調査の費用482万7600円を市が負担することで和解するものです。

◎質疑

後藤敦志議員 道の駅護岸実施設計業務の受託者が新たに実施した牛久沼の地質調査は、市が

指示をして実施させた調査なのですか。また、その費用負担について、市はどのように認識されていたのですか。

市長公室長 道の駅護岸工事の請負業者から、ヘド口層が厚く工事ができないといった報告を受け、平成30年11月に、市、請負業者、設計コンサルタンの3者で試験施工を行い状況確認を行ったところ、仮締切りによる施工は難しいことが判明しました。間もなく、設計コンサルタントが、試験施工の状況を踏まえ、沼内の地質状態を詳細に確認するため、平成30年12月に沼内の地質調査を実施しました。この調査で、想定を超える軟弱地盤が確認され、護岸工事の工法等を大幅に変更する必要があったことから、平成31年1月に工事を中止したものです。

なお、追加の地質調査については、あくまで設計コンサルタントの判断、負担で実施されたものであり、当初、市としては調査費用の負担について考えていませんでした。

◆議案第11号

令和2年度龍ヶ崎市一般会計

補正予算（第11号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、1億762

4万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、351億3034万5千円とするものです。

（主な事業等）

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策費
- ・ 地域企業活力応援事業
- ・ 地域活性化イベント開催事業
- ・ 保育所等施設整備事業
- ・ 文化団体等活動継続支援事業
- ・ スポーツ団体等活動継続支援事業

◎質疑

伊藤議員 自主防災組織活動成事業について、消防団・自主防災組織等連携促進支援事業の内容を伺います。

危機管理監 自主防災組織連絡協議会と連携し、地域防災力の向上とともに健康体力づくりの機運を高めるため、浸水想定区域と避難所を知ってもらう機会とし、避難経路をウォーキングコースとして設定し、各地区における災害リスクや歴史を学び、避難方法を認知していただくものです。



▲ウォーキングを通して避難経路などを確認

市政を問う

一般質問

一般質問とは

議員が、市の行政全般にわたり、執行状況や将来の方針などを質問したり、政策提言を行うもので、定例会のみ行われます。質問時間は、答弁時間を含め、議員1名につき90分以内で、時間内であれば何回でも質問できます。



久米原 孝子 議員

空家対策室と空家バンクについて

議員 今年度から生活安全課に空家対策室を設置し、空家バンクの担当も同じ課になり、業務の上でどのように変わったのか。また、管理不適正空き家への取り組み状況や直近の実績を伺います。

市民生活部長 今年度から生活安全課内に空家対策室を設置し窓口を一本化したことで、空き家の適正管理に係る助言、指導を行う際に空き家の状態や所有者の実情に応じた、空家バンク制度の周知、説明を行い、空家バンクへの物件登録を促すことが可能となり効率的に業務を行えています。

実績は11月現在で改善要請を行っている物件が98件、そのうち何らかの改善が図られたものが83件、改善率で85%と昨年度の65%から大きくアップしている状況です。

議員 空家バンクのさら

なる取り組みについて、働き方、暮らし方が大きく変化を受け、空家バンクの登録数を増やし移住を進める大きなチャンスです。空家バンク登録時に、様々な補助事業を行っている市町村もあります。当市の助成制度の考えや、今後の周知活動について伺います。

市民生活部長 令和3年4月1日より、空き家に残された家財の処分費用の補助と、空き家の改修工事費用の補助制度を施行する予定です。また、

税務課が送付する固定資産税の納税通知書に同封するチラシにも、この補助制度について掲載する予定です。

掲載以外の質問項目

◆コミュニティバスの利便性と安心安全な運行について

◆コロナ禍における健康管理について

山宮 留美子 議員

インクルーシブ公園について

議員 障がいのある無しに関わらず、みんな一緒に遊べる公園の事をインクルーシブ公園と言います。車椅子に乗ったまま遊べる砂場や遊具、親子で横に並んで滑れる滑り台、背もたれがしっかりついた固定型の箱型ブランコ等、誰もが楽しく一緒に遊べる公園は、アメリカやオーストラリアでは一般的ですが、日本では、世田谷の砧公園、府中市の府中森の公園、池袋のとしまキッズパークの3箇所しかありません。

市長 この質問を受けて、インクルーシブ公園について勉強を深めることが出来ました。インクルーシブ遊具については非常に価格が高額であるという点がありますが、市内の大きな公園で設置をする等の手法で、インクルーシブの視点を導入していく事は可能かと思われ、更なる調査研究をし、前向きに考えていきたいと思えます。



▲誰もが楽しく遊べるインクルーシブ公園

掲載以外の質問項目

◆コロナ禍における市民生活の様々な影響と市の対応について

◆住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化について

札野章俊 議員

コロナ禍における

飲食業の支援について

議員 国や県のGo To Eat事業について、市内登録店舗数からは、市内登録店舗数からして、当市は乗り遅れたと言えます。今後、如何にして飲食業を支えていくのかお伺いします。

議員 コロナ禍の数年間に見据えた施策が必要で、市民が何に困っているのか、何を求めているのか、アンテナを張っていただきたい。そして、行政で何をどうすれば、市民のために役に立てるのかを考えていただきたい。

産業経済部長 感染症拡大防止協力金や支援金等の支給のほか、「プレミアム付商品券事業」を実施し、飲食業者の支援策として、「龍ヶ崎でテイクアウト」や「出前&テ

移住者促進の施策について

議員 コロナ禍において、今後の移住者促進の施策をどのように考えているのかお伺いします。

市長公室長 テレワークという働き方に焦点を絞った移住促進の取り組みを検討しています。具体的には、市内の宿泊施設等を活用し、一定期間、市内に滞在しながらテレ

伊藤悦子 議員

新型コロナウイルス感染

第3波への対策強化を求める

議員 12月8日現在市民への感染は48人と増加、感染防止にはPCR検査数を拡大し、保護、追跡が急務です。それには検査数を増やすことです。いかがですか。

健康づくり推進部長 地域外来検査センターの実績は、11月末で72名を検査し陽性者は3名。検査は、平均1.8人/日で、

「道の駅」建設中止を求める

議員 私は、牛久沼護岸工事の中止は、設計に問題があり損害賠償請求をすべきと議会で取り上げてきました。今議会で提出されたその和解案は、市が護岸工事費用878万円の4割と、牛久沼調査費用を負担します。その根拠は何ですか。また、実施設計918万円の取り決めと修正設計料はどうなりますか。

市長公室長 護岸改修設計は、最終的に検査、受領しており、発注者として一定の責任があるため4割の負担となった。調査費は、地質状況のより詳細な把握と、設計見直しの上で市が基礎データとするため、市が負担することで合意しました。

石引礼穂 議員

「道の駅」・・・その前に!!

議員 令和2年2月に、「道の駅」については仕切り直す」という話がありましたが、同年11月の政策情報誌には設計・基本構想とも何も見直されていない道の駅の施設概要がイラスト入りで掲載されていた。牛久沼をどのようにしていくのか、具体的な施策がない状態で、以前作成したものを掲載されたら、道の駅ありきで物事が進んでいるようにしか見えませんし、そう思っている市民も多いと思います。優先順位がおかしいです。一番先にすべきは「牛久沼トレイル」の着手です。龍ヶ崎市国土強靱化計画の中で、防災という観点から牛久沼の土手を堤防として役割をもたせれば、国の協力のもと牛久沼を一周できる遊歩道がつけられます。計画期間内に策定しなければ、また何もできないまま終わってしま

ます。このチャンスを活かすためにも、まず牛久沼トレイルの実現に向けて行動し、形にしてい。それからです。道の駅の話は、牛久沼トレイルの拠点となる道の駅というあり方を明確にし、どのような道の駅であれば、みなさんに長く愛される施設になるかを考えていくべきです。平成29年2月に策定した道の駅基本計画を見直すつもりはありますか。

市長 基本計画については、たたき台的な位置づけであると考えております。基本計画ありきではなく、見直すべきところは見直します。

議員 牛久沼トレイルとカフェがメインの道の駅。この二つがそろえば、両サイドにある未利用地の活用を当市で考え、民間にオフアースすることもできます。市民が自慢できる牛久沼をつくりましょう。

大野みどり議員

SDGsの取り組みについて

議員 本市のSDGsの取り組み、そして次期最上位計画にSDGsの視点を踏まえた取り組みはあるのかお伺いします。
市長公室長 本市の行政活動そのものが、SDGs推進につながるの基

本認識を持ち、施策事業の推進に努めており、今月には職員向けの研修会を開催する予定です。次期最上位計画には、SDGsの「誰一人取り残さない」という基本理念や

17の目標とのつながりを意識しながら、計画に位置づけていく考えです。
議員 SDGsを市民の皆様にとのよう浸透させていくのかお伺いします。

市長 政策情報誌へのSDGs特集記事の掲載等を予定しています。今後、SDGsの考え方を市民の皆さんと共有できるように、私もPRに積極的に努めてまいりたいと思います。

道路や公園の不具合に対する

住民からの通報システムについて

議員 現状写真の確認や場所特定を素早く把握できるLINE通報システムの導入を、当市でも検討してはどうか。

市長公室長 来庁の必要がなく、通報内容が早く正確に確認できるなどのメリットがありますが、運用面や経費など、先進



▲状況を素早く把握できるLINE通報システムの導入を

掲載以外の質問項目

◆聴覚障がい者の意思疎通支援について

金剛寺 博議員

新型コロナ対策独自事業は 交付金の全額活用を求める

議員 臨時交付金を活用した独自事業で、予算残となる事業は、組み換えをして、一般財源繰入も含め、全てコロナ対策に使い切るよう求めます。

新たな中小企業・個人事業者への

支援を求める

議員 新たな感染が広がる中で、衛生管理は長期となり、また国の事業化

給付金を受けた事業者でも、電気、上下水、リニュー代等の固定費ですぐな

染予防設備導入費、固定費の補助制度創設を求め

「農耕車優先道路標示看板」の

新設が実現

議員 土地改良事業により整備された道路が、抜け道や散歩道として利用

障となり、設置要望があります。新設を求めます。
都市整備部長 地区から



▲農耕車優先道路標示看板の新設や修繕を

油原信義議員

既存資源を活用した 交流人口の促進策！

議員 今は、都市の人工的な空間から離れた場所、自然の中で行う活動、キャン

ンプ・バーベキュー等のアウトドアを楽しむアウトドアライフが人気を呼んでいます。賑わいのある

キャンパス、デイキャンプバーベキュー場、遊べる空間が充実している、トイレ・シャワー室が衛

生的で綺麗、バンガローは空調完備です。老朽化した森林公園をキャン

場として、賑わいのある森林公園として再整備してはどうか。農業公園豊

作村の芝生広場や運動広場について、農園があり温泉がある、収穫体験で

収穫した野菜等でバーベキュー、夜は温泉でゆっくり、このような資源を持つ

たキャンプ場は人を呼べるのではないのでしょうか。隣接する最終処分場の終了後はオートキャンプ場

岡部賢士議員

移住・定住の促進

議員 コロナの影響で、働き方が変わり、テレワークが進むことで、住まいに対する考え方も大きく変わりつつある。テレワーク優位性を活かした施策についての見解を。

市長公室長 ターゲットを明確にした情報発信や施策は肝要。本市の存在、取組をPRすることで定住促進に繋がるよう柔軟な施策展開を行いたい。

議員 Uターン移住や、東京からの転入など、当市の状況に合わせた施策が必要。特に東京圏からの移住促進に特化した施策を今、推し進めるべき。今なら、国や県と連携することで、市の財政を圧迫せず、思い切った施策を打ち出せるはず。

市長 今が大きなチャンスである。スピード感を持って、庁内横断的に取り組んでいきたい。

空家バンクの活用

議員 移住促進に特化した施策としての空家バンク活用についての見解を。

議員 補助を受ける要件はシンプルに！対象を狭めないことを提案する。今やるのなら、もうひと工夫！移住促進という観点に特化した施策を。



後藤光秀議員

キッチンカー等移動販売の拡充を

議員 コロナウイルス感染症が拡大し油断できない状況下において、高齢者や移動困難な方への買い物のサービスも含め、食料や買物等もデリバリーやテイクアウトの需要が高まっています。当市では福祉の店の移動販売、民間ではヨーカドーが運用する移動スパー、市内イベント等に出动しているキッチンカーがあります。稲敷市では、イベント時以外でも市役所敷地内です。

市長 行列のできる人気や買物等もデリバリーやテイクアウトの需要が高まっています。当市では福祉の店の移動販売、民間ではヨーカドーが運用する移動スパー、市内イベント等に出动しているキッチンカーがあります。稲敷市では、イベント時以外でも市役所敷地内です。

議員 路面表示やスクーリングの再表示は、各地域の代表者から要望があれば放置されてしまっています。龍ヶ崎小学校沿いの城下会館前の交差点と、藤ヶ丘カスミ前から八原小学校方面へ向かうカーブ沿いの通学路への安全対策として、登下校時

スクーリングゾーンの安全対策について

議員 路面表示やスクーリングの再表示は、各地域の代表者から要望があれば放置されてしまっています。龍ヶ崎小学校沿いの城下会館前の交差点と、藤ヶ丘カスミ前から八原小学校方面へ向かうカーブ沿いの通学路への安全対策として、登下校時

大竹 昇議員

SDGsによる龍ヶ崎市まちづくり

議員 SDGs（持続可能な開発目標）は社会、経済、環境の3側面を含む。当市の社会面の合計特殊出生率、経済面の経常収支比率、環境面の気温の5年間の統計推移は如何に。

市長公室長 令和元年の合計特殊出生率は1.12。経常収支比率は94.8%。気温は15.0度です。

議員 合計特殊出生率で一番低い東京都の1.15より低い。経常収支比率は県下で33番目、平均気温は15.0度で柑橘類が目立ちます。では、都市マスタープランに龍ヶ崎市の4地域の将来像が謳われているが、SDGsアクションプラン2019との関連性についてお示しください。

都市整備部長 西部地域、佐貫3号線。東部地域はつくばの里工業団地拡張。市域全体では、コミュニティバス運行計画再編。SDGs関連性は立地適正化計画を作成し多極ネットワーク型コンパクトシティの形成を目指します。**議員** 市長の考えるSDGsを踏まえて、JR龍ヶ崎駅周辺から龍ヶ崎駅周辺ゾーンのスマートシティ化とグリーンツーリズムを意識したまちづくりをお聞かせください。**市長** JR龍ヶ崎駅周辺から龍ヶ崎駅周辺ゾーンは、田園風景が目と耳に和ませてください。さて、スマートシティ化は、会津若松市や柏市でICT等の技術を活用し交通、健康、観光、エネルギーから農業に至るまで新しいまちづくりが進められています。新都市拠点開発エリアも含め、台の下、県道龍ヶ崎市停車場線シンボルロード化など、このエリアに人を呼び込むための施設開発が龍ヶ崎に問われています。

加藤 勉 議員

今後の市政運営の在り方 (新規建設事業等の見直し)について

議員 この四、五年の間に、道の駅整備事業を始め、予定している複数の事業で延期や休止となつています。市役所内の意思決定に何か問題があるのではと感じてしまいます。特に、多額の予算を伴う新規建設事業の事業化に向けたプロセス、財源調整やスケジューリング調整などについて、組織としての見通しが甘いのではないのでしょうか。

市民生活に影響が出ないよう配慮することが前提となりますが、新規建設事業は、一旦白紙に戻し、ゼロベースにより改めて、真に市民生活に必要となる事業の優先順位付けを行い、課題をきちんと整理した上で政策決定を行う。そして、今度こそ計画どおりに事業化できるよう財源調整とスケジューリング調整を行う。こういった考え方で、現在計画中の新規建

設事業を見直す考えがあるのかについて、ご見解を伺います。

市長 新規建設事業などについては、常にその中身を柔軟に見直していくことが求められています。そのような中で、真に市民のためにどのような建設事業が求められるのかというところは、硬直的にならないよう考えていかなければなりません。ゼロベースでの見直しの話もありましたが、発案した幾つかの事業については、その過程で市民の皆さんから期待の声も含めて様々な声を頂いており、ゼロにすることはあつてはならないと考えています。

新型コロナウイルスの影響もあり、見通しがつかないところもありますが、議会での議論や、市民の皆さんの声も頂きながら一つ一つ着実に事業化に向けて進んでまいります。

山村 尚 議員

災害時の共助仕組みづくりについて

議員 災害時の要配慮者、特に障がい者の避難行動、避難所生活の課題についてどのようにお考えか。

福祉部長 障がいの種類で課題、配慮の方法が異なるため、在宅避難、車中避難も含めた個別の避難計画が重要と認識しています。また、起こり得る課題を地域支援者と共有することが必要と考えています。

議員 災害時避難行動要支援者避難支援プランの登録で、要支援者を可能な限り把握し、支援の必要性を地域で理解し、災害時の支援が円滑に行われることが重要かと考えます。障がいの地域共生、支援の共通理解を促す目的で、要配慮者、福祉施設などの積極的な避難訓練参加と、支援者による福祉避難所までの実践的避難移動訓練を推進

してはいかがでしょうか。

福祉部長 障がい者との接点がなく支援方法がわからないと自主防災組織からの声もありました。今後も避難支援プランの登録促進、支援についての情報提供、訓練参加の啓発を行っていきたくと考えています。

議員 誰一人取り残さないSDGsの理念の元、タオルを玄関先に提示し無事を伝える方法を全地区で徹底、また、訓練実施の広報に、防犯パトロール車を活用してはいかがでしょうか。

危機管理監 タオル活用の事例と有効性を今後説明していき、また、訓練項目に広報車での情報伝達訓練を加えるよう啓発していきます。

掲載以外の質問項目
◆障がい者の就学、社会参加について

後藤敦志 議員

歴史的公文書として 庁議会議録の作成を

議員 庁議の位置づけと会議録作成及び保存の現状について伺います。

市長公室長 庁議は、行政における基本的な方針や重要施策、予算、行政機構改革、議案などを審議し決定する会議体です。会議録は、審議の要旨をまとめる形で作成しています。保存は、平成26年度に制定した公文書の管理に関する指針に従い、同年度のものから永久保存しています。それ以前のもものは廃棄処分しています。

議員 庁議が重要施策の意思決定を行う会議であるならば、意思決定に至る議論の内容を記載されていないければ、歴史的公文書としての価値がありません。現在の会議録は、審議事項によって記載内容に濃淡があり、意思決定や議論の過程が分かる資料とは言えないものが

あります。市民の知ることや後世における検証に耐え得る歴史的公文書として、庁議の会議録は、現状より詳細に記録を残していただきたくと考えますが、ご見解をお聞かせください。

市長公室長 庁議の会議録は、まずは庁議後の事務作業の円滑な実施に資するための内容を記録することが第一義と考えています。その上で市民の知る権利や歴史的公文書としての役割を配慮した内容で会議録を作成していくことは、当然市として求められる責務であると考えています。市民の皆様にもご理解いただける内容となるよう留意しながら、会議録を今後作成してまいりたいと考えています。

掲載以外の質問項目
◆新型コロナウイルス感染症対策について ほか

石嶋照幸議員

本市のICT教育について

議員 端末を活用した学習、実践についてお聞かせください。

教育部長 本市では、タブレットブックを学習用端末として、Google学習用ソフトを利用します。来年度から全職員がGoogle学習用ソフトを扱える様に、各校での校内研修を充実させ、児童・生徒に対しても、計画的な活用を促します。端末やソフトを活用すれば、様々な教育活動が

大野誠一郎議員

市長交際費について

議員 交際費の支出件数が201件ある中で、会費（飲食費）の支出は180件です。交際費の支出について大半が会費の支出となっていますが、会費制の会合に招待された件数と、会費制ではない会合に招待された件数をお尋ねします。

市長公室長 交際費の中で支出したもののについては、指摘のとおり180件です。案内状に会費の金額が記載されているのは180件のうち66件、会費の記載がないのが114件です。

議員 会費の支出が多数ある中で、領収書を徴し難いためとの理由で、領収書が多数ないのは、どのような理由か、市長にお尋ねしたい。

市長 会費を支出した際に、領収書の有無を確認させていただいた中で、その用意がなかった

椎塚俊裕議員

アフターコロナへの当市の経営方針

議員 パンデミックから経済回復のため、自主財源の確保と増やす施策はどのように考えているのか。

総務部長 当市は、第2次中期財政計画に基づき財政力強化策で、歳入確保に取り組んでいます。具体的に、つくばの里工業団地拡張による税収確保と雇用創出に伴う定住促進、文化会館などネーミングライツ導入で施設命名権料収入やふるさと納税の充実など、新たな財源確保をします。

社会経済情勢の変化は、財政運営に与える影響が大変大きく、アフターコロナでは自主財源の確保と持続可能な財政運営に取り組みます。

議員 財政収支見通しを踏まえた大規模事業の優先順位について、ご見解を伺います。

市長 私の政策の一丁目



▲持続可能な財政運営と優先順位を踏まえた事業実現

社会福祉協議会の福祉の店について

議員 福祉の店の移動販売の、今後の展開予定についてお聞かせください。

福祉部長 宅配や移動販売の様に多数の商品を取り揃える事は難しいが、取扱い品目の検討や買物弱者が多い地域への販売拠点拡充等、地域に根差した事業に向け社会福祉協議会と調整します。

議員 買物弱者支援として、福祉の店の移動販売は効果的と考えます。民間の移動販売では行かない地域こそ必要です。集会所、公民館等を販売拠点として回り、商店街の商品も含め、買物弱者支援の移動販売を行っていただければ、大きな効果が得られると思います。

常任委員会での審査内容

※第4回定例会においては、議案等の審査が3つの常任委員会（総務、文教福祉、環境生活）に付託され、各委員会において慎重に審査が行われました。その審査内容の一部について掲載しています

▼総務委員会

議案第10号 和解に関することについて、委員より質疑があった後、採決の結果、賛成多数で了承しました。

委員 私は、出来高精算金は設計業者が全額支払うべきと考えますが、今回の和解では出来高精算金と修正設計費が一緒になり、責任の所在が曖昧になっているように思います。工事中断という事態にいたった問題の本質をきちんと整理してはどうかと考えますが、見解を求めます。

牛久沼プロジェクト課長 沼の内側が軟弱地盤であることは想定していましたが、設計コンサルタントと設計協議を進めてきた中で、大手ゼネコン等からの様々な見解や、安定検査の結果等から、当初は対応可能と認識していました。

しかし、今回の試験施工による工事の一時中止に伴い、地質調査の結果から沼内が想定以上の軟弱地盤であったことは、我々も重く受けとめ、市として十分反省すべきところであると思っております。

委員 今までの工事費については精算をしなければいけないので、この和解については認めざるを得ないと思いますが、今後、追加で精算する金額はないのか。また、これまでに支払った合計金額はどの程度になるのか。

牛久沼プロジェクト課長 この和解以降に設計コンサルタントや工事の受注事業者へ、新たに支払う費用はありません。また、今までに要した経費は、今回の精算金を合わせて約2億円強となっております。

▼文教福祉委員会

令和2年陳情第1号 安心安全な教育環境のための少人数学級を求める陳情書について、委員より意見があった後、採決の結果、賛成少数で不採択とすることに決しました。

委員 茨城県議会においても、「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願」が可決されており、意見書の中では、「計画的な教職員定数改善により、少人数学級を推進すること」等が求められています。また、「新しい生活様式」では、人との間隔は最低1メートル以上空けることとされており、子ども達が学校で一番長くいる教室で、それを保障することは非常に大事なことだと思います。是非、採択していただきたいと思えます。

委員 当市の教育現場においても、いろいろな形で少人数指導を実施しています。これは、当然、制度として必要だと思えますが、ソーシャルディスタンスとは全く関係のない話だと思えます。国が30人学級を目指すということであれば、その時期を待ちたいと思いますので、20人学級という意見書の提出については、私は不採択とさせていただきます。

委員 市内の小中学校においては、1クラス生徒数の平均が30人を超えている学校は、少ないのが現状です。やっと国が30人学級を目指していくことになり、それを待ってもいいのではないかと思いますので、この陳情には不採択とさせていただきます。

▼環境生活委員会

報告第11号 令和2年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第11号）の所管事項について、委員より質疑があった後、採決の結果、全員異議なく了承しました。

委員 農業公園湯ったり館管理運営費について、農業公園施設長寿命化計画の内容を伺います。

産業経済部長 公共施設の大半や道路等のインフラの老朽化が進行していることから、公共施設及びインフラが担う必要性の高い機能を確保するとともに、持続可能な財政運営との両立を目的として、平成28年3月に「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画」を策定したところです。

このため、湯ったり館については、「龍ヶ崎市公共施設等総合管理計画」に基づき、長寿命化に資する予防保全的な管理や改善を計画的に推進し、ライフサイクルコストの縮減等を目的として、長寿命化計画（令和3年度から令和33年度の予定）を策定する考えです。

委員 この計画の策定を業務委託から直営に変えたことは、財政確保の観点からも高く評価します。



▲様々な体験ができる
農業公園湯ったり館

議会日誌



▼ 11月

- 20日 議会運営委員会 全員協議会
- 27日 第3回臨時会 議会運営委員会

▼ 12月

- 4日～18日 第4回定例会
- 10日 議会運営委員会 全員協議会
- 18日 全員協議会 広報委員会

▼ 1月

- 18日 広報委員会
- 22日 全員協議会



龍ヶ崎市議会では本会議の様子を、費用をかけずに Youtube (ユーチューブ) でネット配信しています。

龍ヶ崎市議会チャンネルを登録いただくと、新しい動画が公開された際や、ライブ配信が開始された際、通知を受け取ることができます。ぜひ、チャンネル登録をお願いします。

まちかどトピックス

関東鉄道竜ヶ崎線竜ヶ崎駅では、現在、パネル展「竜鉄」の歴史を探る」を開催しています。

1900年(明治33年)の開業から120周年を迎えた「竜鉄」の歴史を、竜ヶ崎二高の生徒たちが中心となって調査し、写真や解説をパネルにまとめて展示しています。

「竜鉄」の足跡を感じることでできる貴重な機会となりますので、ぜひ、ご来場ください。(3月31日まで開催)



編集後記

昨年は、新型コロナウイルスという、目に見えない敵に翻弄された一年でしたが、令和3年が幕開けした今でも、その脅威は衰えていません。

龍ヶ崎市では、例年行われていた出初め式が中止になり、新成人が楽しみにしていた成人式も中止となりました。新型コロナウイルスの影響で、私たちの生活は変化を余儀なくされ、今なお、多くの人々が先行きに不安を抱いています。しかし、そんな中でも世界中の人々が様々な経験を

通して、多くの教訓を得たのも事実です。

SDGsの「誰ひとり取り残さない」という理念にあるように、こんな時だからこそ、市民一人一人に寄り添い、現場の声をよく聴くことの大切さを示す時だと思えます。

市民の皆様が、少しでも明るい、希望の持てる一年になりますよう、議員一同、全力を尽くしてまいります。

山宮留美子 記



次の議会

3月1日

開会予定です

令和3年第1回定例会は

広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山宮留美子 |
| 副委員長 | 後藤光秀 |
| 委員 | 石嶋照幸 |
| 委員 | 伊藤悦子 |
| 委員 | 加藤勉 |
| 委員 | 岡部賢士 |